

記者発表資料 2枚

平成26年5月12日

福島県土木部 建築住宅課

独立行政法人都市再生機構

## 福島県はUR都市機構へ県営復興公営住宅の整備を要請しました。

福島県は、独立行政法人都市再生機構（略称「UR都市機構」）に対して、原子力災害による避難者向け県営復興公営住宅の要請第1号としていわき市内郷宮町地区うちごみやまちの建設要請を本日より、UR都市機構はこれを受諾しました。

これにより、福島県が直接整備を行う県営の復興公営住宅と併せて、UR都市機構による整備が具体的に動き出すこととなります。

### いわき市内郷宮町地区うちごみやまちの概要（位置図 別添）

- ・建設戸数 約70戸
- ・事業期間 平成26年度～平成27年度
- ・地区面積 約1.2ha

※福島県は「福島県の復興及び再生に向けた復興公営住宅の整備に係る基本協定」に基づき、いわき市内に整備する復興公営住宅1760戸のうち、約1000戸分の整備をUR都市機構へ要請することとしています。

#### 【問い合わせ先】

福島県 土木部 建築住宅課

（担当者）主幹 近藤 正昭

電話 024-521-8634

UR都市機構宮城・福島震災復興支援本部

福島復興支援部 住宅計画チーム

（担当者）チームリーダー 笠松 俊宏

電話 0246-28-4030（代）



地図使用承認©昭文社第53G125号

位置図

地区名

いわき市内郷宮町地区



地図使用承認©昭文社第53G125号

区域図

地区名

いわき市内郷宮町地区